令和５年度　名古屋市立戸笠小学校　　学校だより第 12 号

はぜの子

令和６年１月 25 日(木)

新しい年を迎え、１か月が過ぎようとしています。朝夕冷え込む毎日ではありますが、子どもたちは、元気に活動をしています。

まだまだインフルエンザ等の流行が心配されていますが、子どもたちの健康を守りつつ、楽しく学校生活を送ることができるよう、職員一同努めていきます。

２月の学校行事予定

【戸笠小ＨＰ】http://www.togasa-e.nagoya-c.ed.jp/】

日	曜	予　　定	備　　考
１	木	はぎんぐ１・３・６年・ひばり・つばめ	
２	金		自動引き落とし
３	土		
４	日		
５	月	全校あいさつ週間	ＳＣ来校日
６	火		学校保健委員会
７	水	委員会⑧	
８	木		安全点検
９	金	陶芸出張授業（５年）【３・４限】	
１０	土		
１１	日	建国記念の日	
１２	月	振替休日	
１３	火		学校評議委員会
１４	水	授業参観・学級懇談会(３・６年) 有松絞体験出張授業（４年）【２・３・５・６限】 １～３、６年、ひばり・つばめ1 ～ ３年　下校 14：25 ４・５年、ひばり・つばめ4 ～ ６年　下校 15：20	
１５	木	授業参観・学級懇談会(１・４年・ひつ) はぎんぐ２・４・５年 全学年　下校 14：25	
１６	金	授業参観・学級懇談会(２・５年) １年、ひばり・つばめ1 年　下校 13：25 ２・５年、ひばり・つばめ2 年　下校 14：25 ３・４・６年、ひばり・つばめ3 ～ ６年　下校 15：20	資源回収
１７	土		
１８	日		
１９	月	定時退校週間	ＳＣ来校日
２０	火		
２１	水	クラブ⑥(最終)	
２２	木		
２３	金	天皇誕生日	
２４	土		
２５	日		
２６	月	お世話になった方々へ感謝する会【１限】	ＳＣ来校日
２７	火		
２８	水	委員会⑨(最終)	
２９	木		

～３月の主な予定～

４日（月）　分団児童会（５限）　一斉下校・現地解散
１４日（木）　45 分４時間授業【給食あり】
１５日（金）　卒業を祝う会（１限）　45 分４時間授業【給食あり】
１８日（月）　給食終了　卒業式準備　下校：１～４・６年12:50、５年 14:30
１９日（火）　卒業式（１～５年家庭学習日）
２１日（木）　40 分４時間授業（給食なし）　下校 12:10
２２日（金）　修了式　40 分２時間授業　下校 10:25

学　校　努　力　点　報　告

戸笠小学校では、「ICTを活用して、進んで学ぶ戸笠の子　～ICTを効果的に使って学習に取り組もう～」をテーマに学校努力点に取り組んできました。ICT機器を活用することで、主体的に学習に取り組んだり、他者と協力して課題を解決しようとしたりする姿がたくさん見られました。例えば、ロイロノート・スクール（以下、ロイロノート）の思考ツールやパワーポイント、コラボノート等を活用したことで、考えや作成物が可視化され、共有や整理がしやくなり、協働的に学習を進めることができました。

今後も学習方法の便利なツールの一つとして、ICT機器の効果的な活用方法を追究するとともに、子どもたちが必要に応じて、仲間や大人の力を借りたり、自分の力を貸したりする「ゆるやかな協働性」の下で、一人一人が自律して学び続けられるように支援していきたいと思います。

最後になりましたが、今回は後期に行った授業実践の一部を御紹介します。

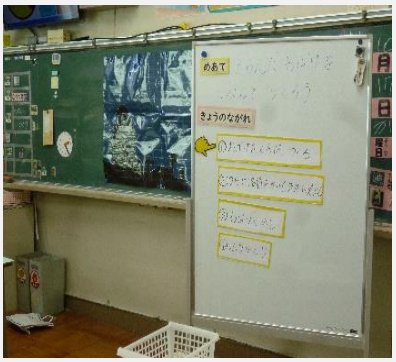
授　業　実　践　紹　介　②

図画工作科　ひばり・つばめ組　ハロウィン飾りをつくろう　10/17(火)実施

① お楽しみ会に向けて、ハロウィン飾りをつくる活動の流れを画面で説明し、主体的に取り組むことができるようにしました。

② つくり方動画を見ながら、クリスマス飾りをつくりました。動画を止めることで、自分のペースで製作することができるようにしました。

③ 完成したハロウィン飾りを使って、「おばけさがしゲーム」をしました。



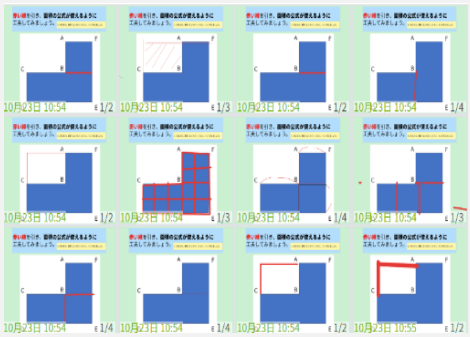
飾りのつくり方を、手元を映した動画や静止画で見せることで、児童が動画を止めたり、繰り返し再生したりして、発達段階や自分のペースに合わせて飾りをつくることができました。また、飾りのつくり方を個人のタブレットに複数用意することで、児童自身がつくりたい飾りを選択して、製作を進める姿が見られました。後日、折り紙を折っている動画を録画し、みんなにつくってもらいたいという思いを学級で発表する児童も見られました。今後も、児童の実態に合わせてＩＣＴ機器を活用していきたいと思います。

算数科　４－２　面積　　１０/２３(月)実施

① 長方形の面積を求める公式を使い、複雑な形の図形の面積を求めるための工夫を考えました。

② 考えた工夫をクラス全体で共有し、様々な工夫があることを確認し、自分の考えを広げました。

③ 考えた工夫を基に、複雑な図形の面積を求め、求め方は一つではなく、様々な方法で求められることを確認しました。



考えを共有する際にタブレットを使うことで、クラス全員の考えた工夫を見ることができ、自分の考えをさらに広げることができました。また、図形が描かれたカードを簡単に複製できるため、新しい自分の考えを簡単に書き込んだり、間違えたときにすぐに訂正したりできるといったメリットがあることが分かりました。今後は広げた考えを、シンキングツールを使ってまとめたり、分類したりするなどの工夫を取り入れていきたいと思います。

算数科　３－３　何倍でしょう　　10/24(火)実施

① 例題の分かっている情報を確認し、答えを求めるための図を描きました。共有された友達の図と自分の図を見比べました。

② 2つに分かれた考えを互いに説明したり、既習事項を確認したりすることで、どちらの考えが正しいかを議論しました。

③ 最後に、振り返りをしました。本時の授業で分かったことをタブレット上でまとめることができました。

考えを共有するときに、ノートだと限られた人としか見比べることができなかったのが、タブレットを使うことによって、学級全体の考えを瞬時に見ることができ、時間短縮と多数の考えの共有が効率よくできたと思います。今後は状況によって、デジタルとアナログのどちらで進めた方が良いか、児童と一緒に考えていきたいです。

音楽科　２－３　いい音見つけて　１０/３０(月)実施

① はてなボックスを使って音を聴き、どんな楽器で演奏しているのかを考えました。

② ロイロノートにきつつき・タヌキ・ようせいの音に合う楽器の名前とその理由を記入し、友達と話し合いました。

③ 友達と話し合ったことを発表しました。授業の終わりに、友達の演奏を聴いて、良かったと思うことを考えました。

ICT を使うことで、黒板に資料を大きく掲示することができ、見やすくなるということが分かりました。また、全てのグループが友達と話し合いながらタブレットに選んだ楽器とその理由を記入することができ、自分の考えを友達に分かりやすく伝えることができました。今後もタブレットを効果的に活用して、友達と関わり合いながら深い学びができるようにしていきたいです。

社会科　４－１　ずっと大切にしたい犬山祭　１１/９(木)実施

① 学習問題「犬山祭はだれがどのようにして受け継がれてきたのか」について、自分の考えを書きました。

② ロイロノートの共有機能を使い、クラスみんなの考えを確認しました。

③ 学習問題について、これから調べてみたいことを書き、発表しました。

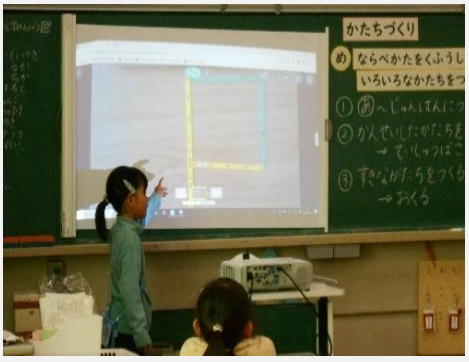
タブレット（ロイロノートによる共有機能）を使うことで、自分の考えを伝えること（自分の書いたものをみんなが見ることができる）と、クラス全員の考えを受け取ることが簡単に素早くできました。活動を通じて、自分には思い付かなかった考えが多く見付けられたり、自分と似た考えでも書き方が少し違っていることに気が付いたりして、自分の考えを広げたり、深めたりすることができました。

算数科　１－２　かたちづくり　１１/２１(火)実施

① 棒の並べ方を工夫して、教科書に記載している形や、好きな形をつくり、タブレットで撮影しました。

② どのように並べたのか、気が付いたことや工夫したことを、完成した形を見せながら全体で発表しました。

③ 本時のめあてが達成できたかを確認するために、ロイロノートのアンケート機能を使い、振り返りを行いました。



タブレットを使うことで、教科書を片付けて、広く机を使って作業ができたり、つくる形を画面で確認しながら作業をしたりすることができ、学習をよりスムーズに行うことができました。また、完成した形をタブレットで撮影することで、それぞれの学習進度が把握できたり、完成した形を全体で共有しながら発表したりすることができました。振り返りのアンケートでは、タブレットを使った方が学習に取り組みやすいと答えた児童が多数見られました。

社会科　５－３　自動車をつくる工業　11/28(金)実施

① 自動車について知っていることを班で話し合い、コラボノートの共有機能を使って交流しました。

② 交流したことを基に、自分が開発者ならどのような自動車を開発したいのか考えました。

③ 改良タイムを設け、さらに消費者の願いに合う自動車に仕上げて、ロイロノートにまとめました。

始めにグループ活動を行うことで自動車についての知識を深めることができました。また、他グループが交流した意見も見ることができ、多くの意見を取り入れながら消費者の願いに沿った自動車を考えることができました。タブレットを使うことで、いつでも友達の意見を見られることが可能な点が良いところだと思います。今後も学びを深められるような活用をしていきたいです。

家庭科　５－１　食べて元気！ご飯とみそ汁　11/29(水)実施

① 家庭科で学習したことを基に、さらに知りたいことを追究し、グループで発表しました。

② 発表した内容や発表の仕方について、よかったところやもっと知りたいことをまとめました。

③ 発表内容について意見交流をして、共感したり、更に知りたくなったことを深めたいという気持ちを高めたりしました。

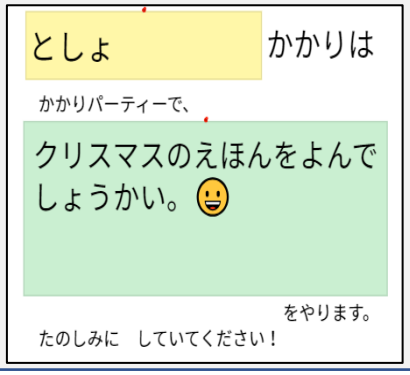
授業で学習したことを基に、自分たちで知りたいことを調べ、まとめ、発表することができました。ロイロノートの共有ノートを使い、効率的に学習を進めることができました。資料箱から、発表内容のフォルダを開き、もう一度内容を振り返ったり、提出箱を共有して見る機能を使うことにより、クラス全員の意見を見たりすることができました。この授業で知りたくなったことを自分の次の課題とし、さらに調べ、まとめることで、課題を追究する姿が見られました。

学級活動　１－４　係パーティーの計画をしよう　11/30(木)実施

① クラスのみんなから送られた係パーティーの「リクエストカード」を開いて、読みました。

② 「リクエストカード」を基に、係ごとで係パーティーの計画をし、ロイロノートに記入しました。

③ 記入したロイロノートをスクリーンに写して全体で共有し、係ごとに発表しました。



タブレットを使って「リクエストカード」を送ったことで、係での話合いの時に、カードの内容を見比べやすくなりました。また、「いいな」と思ったカードには印を付けることができたので、意見をまとめるのに役立ったと思います。全体発表では、記入したロイロノートをスクリーンに写しながら発表したので、全体で共有しやすかったです。今後もICTを活用して、意見交換をしたり、発表したりしていきたいと思います。

家庭科　6－2　まかせてね　今日の食事　12/7(木)実施

① 自分が作る料理の食材を、五大栄養素に分類しました。

② 一緒に作るメンバーで、バランスの整った献立になるように話合いを行いました。

③ 話し合ったことで、足りない食材を足して、バランスの良い献立を作成することができました。

ロイロノートの共有ノートを活用し、それぞれが同時に献立表を整理しました。同時に1つの表を作成したことで、時間の有効活用ができ、話合いの時間を十分に取って交流することができました。授業後の振り返りでは、「表にまとめてみたことで、何が足りないのかがすぐ分かって話しやすかった。」などの意見がありました。タブレットを使うことで、活動がしやすくなる手立てをこれからも追究していきたいです。